

科目名	イベント制作Ⅲ		担当講師	千葉彩乃	
講師実務経験	コンサートやイベント現場における電源供給・保守管理業務に従事				
対象学年	2 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャー		授業形態
期 間	前期	総授業回数	9 回	1回あたりの授業時間	
修 得 目 標	「定期公演」の企画制作実施までを行い、準備を通して制作・運営方法や、会館利用方法・広報活動・集客方法・仕事効率について実践を持って修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月8日	授業ガイダンス / 定期公演の説明 / 役割分担・チーフ決め			
2	5月15日	役割分担・チーフ決め / 広報の仕事について			
3	5月22日	イベント企画書作成 / スケジュール概要説明 / コンセプト・テーマ立案 / 広報活動計画			
4	5月29日	実施までの全体スケジュール計画 打ち合わせ / コンセプト・テーマ立案 / 広報活動計画			
5	6月5日	各ポジションのスケジュール計画の作成			
6	6月12日	各ポジションごと実施準備 / 進捗報告 / 打ち合わせ			
7	6月19日	各ポジションごと実施準備 / 進捗報告 / 打ち合わせ			
8	7月3日	各ポジションごと実施準備 / 進捗報告 / 打ち合わせ			
9	7月10日	定期試験対策			
評価方法	定期試験点数(70%)実技修得度(30%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	27時間中 10時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	マネジメント I		担当講師	佐藤 喬	
講師実務経験	2010年～現在 ソニーミュージックで北海道エリアの新人アーティスト発掘・育成業務 2015年～現在 北海道ボーイズグループ“NORD”マネジメント業務				
対象学年	2 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャー専攻	授業形態	講義
期 間	前期	総授業回数	9 回	1回あたりの授業時間	90 分
修 得 目 標	芸能マネージャーとしての一般的な知識や専門的な実務内容を教え 現場で即戦力となるべくスキルを修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月8日	オリエンテーション / マネジメント概要・基礎①			
2	5月15日	マネジメント概要・基礎②			
3	5月22日	イベントまたはライブにおけるマネージャーの役割			
4	5月29日	興業制作するために必要な事・予算管理について			
5	6月5日	音楽制作をするアーティスト, タレントマネジメントに必要な事・音源制作、行程について			
6	6月12日	アーティスト, タレントの発掘～育成について / SNSについて①			
7	6月19日	SNSについて②			
8	7月3日	タレントアーティストの動画制作について 実習①			
9	7月10日	タレントアーティストの動画制作について 実習②			
評価方法	定期試験点数(50%)実技修得度(50%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法: B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト	授業内容によりPCのご用意ご相談させていただきます				
注意事項	18時間中 7時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	音響基礎概論		担当講師	田上 涼	
講師実務経験	ライブハウス勤務				
対象学年	2 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャー専攻	授業形態	講義
期 間	前期	総授業回数	9 回	1回あたりの授業時間	45 分
修 得 目 標	音響の基礎知識を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月8日	授業ガイダンス			
2	5月15日	ケーブル巻きについて			
3	5月22日	マイクとマイクスタンドについて			
4	5月29日	音とは、簡易的なPAセットの説明			
5	6月5日	簡易的なPAセットを仕込んでみる			
6	6月12日	PA機材の基本的な使い方			
7	6月19日	オペレートについて①			
8	7月3日	オペレートについて②			
9	7月10日	定期試験対策			
評価方法	定期試験(筆記試験)100%、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:A				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	9時間中 4時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	CAD実習Ⅱ		担当講師	佐藤直子	
講師実務経験	建築士.インテリアコーディネーター				
対象学年	2 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャーコース	授業形態	実習
期 間	前期	総授業回数	9 回	1回あたりの授業時間	135 分
修 得 目 標	ベクターワークス機能を利用した図面製作.採寸図面化をを修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月9日	授業ガイダンス			
2	5月16日	レイヤー機能について. 寸法線カスタマイズ			
3	5月23日	グリッドについて 課題(グリッド機能を利用した図面の作り方)			
4	5月30日	壁ツールについて 課題1(壁ツールを利用した間取り製作)			
5	6月6日	壁ツールについて 課題1(壁ツールを利用した間取り製作)			
6	6月13日	平面図.立面図.展開図(図面の種類について)			
7	6月20日	データの取り出しと変換について			
8	7月4日	データの取り出しと変換について 課題			
9	7月11日	過去のデータを利用したPlan制作について(課題) まとめ			
評価方法	作品提出評価(100%) 平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:C				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	27時間中 10時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	体カトレーニング		担当講師	MASA	
講師実務経験	ダンススタジオ勤務・ダンスインストラクター・イベント主催、企画、運営、芸能事務所勤務				
対象学年	2 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャー専攻	授業形態	実習
期 間	前期	総授業回数	9 回	1回あたりの授業時間	135 分
修 得 目 標	強い身体と精神の取得、コミュニケーション能力とやり遂げる力を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月12日	授業ガイダンス・体カトレーニング			
2	5月19日	体カトレーニング			
3	5月26日	体カトレーニング			
4	6月2日	体カトレーニング			
5	6月9日	体カトレーニング			
6	6月16日	体カトレーニング			
7	6月23日	実技テスト			
8	7月7日	実技テスト			
9	7月14日	まとめ			
評価方法	作品提出評価(100%) 平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:C				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	27時間中 10時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	ビジネスマナーⅡ		担当講師	木下 有希	
講師実務経験	マナーインストラクターとして、企業研修や各種学校でマナー指導に従事				
対象学年	2 学年	対象専攻	コンサート・イベント専攻		授業形態
期 間	前期	総授業回数	9 回	1回あたりの授業時間	
修 得 目 標	1年次に修得したことを応用し「サービス接客実務検定2級」合格を目標とし、コンサート、イベントの制作スタッフや社会人に必要なビジネスマナーを修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月10日	敬語の復習			
2	5月17日	記述問題の記入の仕方			
3	5月24日	社交儀礼			
4	5月31日	過去問題			
5	6月7日	過去問題			
6	6月14日	検定振り返り			
7	6月21日	ビジネスマナーの復習1			
8	7月5日	ビジネスマナーの復習2			
9	7月12日	定期試験対策			
10	-				
11	-				
12	-				
13	-				
14	-				
15	-				
評価方法	定期試験(筆記試験)100%、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:A				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	18時間中7時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	業界マナー I		担当講師	千葉 彩乃	
講師実務経験	コンサートやイベント現場における電源供給・保守管理業務に従事				
対象学年	2 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャー	授業形態	講義
期 間	前期	総授業回数	9 回	1回あたりの授業時間	45 分
修 得 目 標	挨拶、言葉遣い、身だしなみを身に付けて、周囲とのコミュニケーションを修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月10日	授業ガイダンス / なぜマナーが必要なのか？			
2	5月17日	身だしなみについて			
3	5月24日	身だしなみについて練習問題			
4	5月31日	日常で使う言葉、業界特有の敬語や言葉遣いについて			
5	6月7日	日常で使う言葉、業界特有の敬語や言葉遣いについて練習問題			
6	6月14日	イベントに携わるスタッフとしてのマナー			
7	6月21日	スタッフパスやスタッフTシャツなどの必要性について			
8	7月5日	就職研修、その他夏季業界実習に向けたマナーの再確認			
9	7月12日	定期試験対策			
評価方法	定期試験(筆記試験)100%、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:A				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	9時間中 4時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	プランニングⅢ	担当講師	横山 聡史
講師実務経験	広告代理店～WEB企画制作会社設立～フリーのディレクター／プロデューサー		
対象学年	2 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャー 授業形態 講義
期間	前期	総授業回数	9 回 1回あたりの授業時間 135 分
修得目標	自ら情報収集して企画立案し、企画書を制作。実施スケジュールまでを制作する過程を修得する。		
回数	日程	【授 業 計 画】	
1	5月10日	グループ分けを行い、企画テーマについてオリエンテーション。グループごとに基本的な案出し(ブレインストーミング)を行い、課題解釈力と発想方法を学ぶ。	
2	5月17日	企画実習① 情報やデータ収集とともに、グループ内での円滑なコミュニケーションについて学ぶ。	
3	5月24日	企画実習② 積極的に企画に参加することで、協調性とリーダーシップを如何に保持するかについて学ぶ。	
4	5月31日	企画実習③ 出された案を整理・統合し、企画案としてまとめていく過程を学ぶ。	
5	6月7日	企画実習④ プランを項目ごとにまとめ、説得力のある企画書を制作する方法を学ぶ。	
6	6月14日	企画実習⑤ プランをまとめ、見やすく説得力のある企画書を制作する方法を学ぶ。	
7	6月21日	企画案プレゼンテーション 如何に相手にわかりやすく伝え、質問にも明確に返答できるようになるための手法を学ぶ。	
8	7月5日	実施案制作① マスタースケジュール・運営組織図など、実施案に必要な項目について学ぶ。	
9	7月12日	実施案制作② グループごとに実施案を発表し、具体性・実現性・過不足について相互評価する。	
評価方法	定期試験(筆記試験)100%、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:A		
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)		
テキスト			
注意事項	27時間中 10時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)		

科目名	ライブ制作実習		担当講師	千葉 彩乃	
講師実務経験	コンサートやイベント現場における電源供給・保守管理業務に従事				
対象学年	2 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャー	授業形態	実習
期 間	前期	総授業回数	9 回	1回あたりの授業時間	270 分
修 得 目 標	ライブ実践を行い、舞台監督・進行スタッフ・ケータリング業務・アーティストケアを学び修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月11日	授業ガイダンス / ライブ実習班分け			
2	5月18日	5/25ライブ実習準備 / 定期公演実施準備			
3	5月25日	ライブ実習①			
4	6月1日	6/8ライブ実習準備 / 定期公演実施準備			
5	6月8日	ライブ実習②			
6	6月15日	6/22ライブ実習準備 / 定期公演実施準備			
7	6月22日	ライブ実習③			
8	7月6日	ライブ実習反省会 / 定期公演実施準備			
9	7月13日	修得度合の確認 / 定期試験対策			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	54時間中 19時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	企画考案制作		担当講師	千葉彩乃	
講師実務経験	コンサートやイベント現場における電源供給・保守管理業務に従事				
対象学年	2 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャー専攻	授業形態	実習
期 間	前期	総授業回数	9 回	1回あたりの授業時間	135 分
修 得 目 標	イベントを開催するための実施計画の立案、それに伴う制作業務を学び関わる人たちとのコミュニケーション力とスケジュール管理能力を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月12日	授業ガイダンス / 制作業務について / 予算の管理について / スケジュールの組み方			
2	5月19日	ライブ実習ゲストチーフ決め ~ 5/25実施計画 ~ 支出計画作成 ~ ゲスト資料作成			
3	5月26日	5/25ライブ実習精算 資料の整理、反省会、次回ライブ実習告知			
4	6月2日	6/8実施計画 ~ 支出計画作成 ~ ゲスト資料作成			
5	6月9日	6/8ライブ実習精算 資料の整理、反省会、次回ライブ実習告知			
6	6月16日	6/22実施計画 ~ 支出計画作成 ~ ゲスト資料作成			
7	6月23日	6/22ライブ実習精算 資料の整理 / ライブ実習の反省			
8	7月7日	仕事の効率化、情報の取り扱い、各セクションにおける資料の必要性			
9	7月14日	テスト対策 / 修得度合の確認 / 定期公演に向けての準備			
評価方法	定期試験点数(50%)実技修得度(50%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	27時間中 10時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	ステージデザインⅡ		担当講師	笹出 将太	
講師実務経験	照明音響会社勤務				
対象学年	2 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャー専攻	授業形態	実習
期 間	前期	総授業回数	9 回	1回あたりの授業時間	135 分
修 得 目 標	各セクションのイベントや舞台での業務内容を総合的に理解し、舞台監督として必要な自主性と応用力を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月12日	舞台監督について、仕事の流れ、業務内容について、各資料制作について			
2	5月19日	他セクションについて(創造する業務、実行する業務)、演出について、進行台本について、			
3	5月26日	ステージプロットから立ち位置図面を制作～実際のステージで確認、舞台、パミリについて			
4	6月2日	6/8LIVE実習に向けたプランニング			
5	6月9日	LIVE実習反省、舞台美術プランについて、視覚効果について			
6	6月16日	舞台美術制作、進行について			
7	6月23日	LIVE実習反省、転換について			
8	7月7日	舞台の基礎、リギング、綱元、機構について、安全について、作業管理について			
9	7月14日	テスト対策、総括、定期公演に向けて			
評価方法	定期試験点数(50%)実技修得度(50%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	27時間中 10時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	時事研究		担当講師	山田 佳晴	
講師実務経験	テレビ・放送関連会社勤務				
対象学年	2 学年	対象コース	スタッフ関連科目受講者	授業形態	講義
期 間	前期	総授業回数	9 回	1回あたりの授業時間	45 分
修 得 目 標	ニュース・時事問題を読み解き、日常生活の思考・行動に活用する力を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月12日	授業ガイダンス、時事研究について			
2	5月19日	直近のニュースについて①			
3	5月26日	直近のニュースについて②			
4	6月2日	直近のニュースについて③			
5	6月9日	直近のニュースについて④			
6	6月16日	直近のニュースについて⑤			
7	6月23日	直近のニュースについて⑥			
8	7月7日	直近のニュースについて⑦			
9	7月14日	講義振り返り、試験対策			
評価方法	定期試験(筆記試験)100%、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:A				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト	無し				
注意事項	9時間中4時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	就職ガイダンス		担当講師	一岡 永	
講師実務経験	音響会社勤務				
対象学年	2 学年	対象コース	就職対象各専攻		授業形態
期 間	前期	総授業回数	9 回	1回あたりの授業時間	45 分
修 得 目 標	主体性を持って就職活動を進める上で必要な知識を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月12日	授業ガイダンス 就職活動状況について			
2	5月19日	受験促進、労働条件について(賃金、時間)			
3	5月26日	面接対策			
4	6月2日	受験促進、企業情報の提供			
5	6月9日	就職実習制度(企業研究)について			
6	6月16日	受験促進、メールの送り方、オンライン面接について			
7	6月23日	企業講話			
8	7月7日	OB講話			
9	7月14日	受験促進、企業情報の提供			
評価方法	2/3以上の出席で「修得済」評価				
評価	「修得済」評価(点数評価は行わない)				
テキスト	無し				
注意事項	9時間中 4時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	イベント実践(新入生歓迎ライブ前)		担当講師	千葉 彩乃	
講師実務経験	コンサートやイベント現場における電源供給・保守管理業務に従事				
対象学年	2 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャー		授業形態
期 間	前期	総授業回数	7 回	1回あたりの授業時間	270 分
修 得 目 標	イベント実施に向けて連続的にイベント準備を進める事で、より実践的に知識や技術を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	4月17日	イベント実施までのスケジュール作成 / 舞台施工 / チーフ会議			
2	4月18日	台本原本資料作成 / パンフレット作成 / チーフ会議			
3	4月19日	台本印刷 ~ 製本 / パンフレット作成 / 観客誘導シミュレーション / チーフ会議			
4	4月20日	台本配布日 ~ 台本読み合わせ / パンフレット作成 / チーフ会議			
5	4月21日	台本読み合わせ ~ 修正 / パンフレット印刷 ~ 製本 / チーフ会議			
6	4月24日	テクリハ日 / 会場運営打ち合わせ / 客席設置 / チーフ会議			
7	4月25日	最終確認日 / チーフ会議			
評価方法	2/3以上の出席で「修得済」評価				
評価	「修得済」評価(点数評価は行わない)				
テキスト					
注意事項	42時間中 15時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	イベント実践(定期公演前)		担当講師	千葉 彩乃	
講師実務経験	コンサートやイベント現場における電源供給・保守管理業務に従事				
対象学年	2 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャー		授業形態 実習
期 間	前期	総授業回数	18 回	1回あたりの授業時間 270 分	
修 得 目 標	各専攻間での連携、コミュニケーションを応用し、より実践的な技術、知識を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	8月21日	台本資料作成 / 演出構成 / 図面作成 / SNS運用 / ポスター納品			
2	8月22日	台本資料作成 / 演出会議 / 図面作成 / SNS運用 / 紙媒体校正 ~ 修正			
3	8月23日	台本資料作成 / 演出会議 / 図面作成 / SNS運用 / 紙媒体データ修正			
4	8月24日	台本資料作成 / 演出構成 ~ 進行表作成 / 図面作成 / SNS運用 / 紙媒体データ修正			
5	8月25日	台本資料作成 / 演出構成 ~ 進行表作成 / 図面作成 / SNS運用 / 紙媒体データ修正			
6	8月28日	台本資料原本完成 / 演出構成 ~ 進行表作成 / 図面作成 / SNS運用 / 紙媒体データ修正			
7	8月29日	模擬実践(在校生バンドライブ実習) / 図面作成 / SNS運用 / 紙媒体データ修正			
8	8月30日	台本印刷 / イベント実施スケジュールの見直し / チーフ会議 / SNS素材撮り / データ校正			
9	8月31日	台本印刷 ~ 製本 / 演出リハーサル / 進行打ち合わせ / SNS運用 / 紙媒体データ修正			
10	9月1日	台本配布 ~ 読み合わせ / 演出リハーサル / SNS運用 / 紙媒体校正 ~ 下版			
11	9月4日	全体台本読み合わせ ~ 修正 / 校内リハ用舞台施工 / 会場関連打ち合わせ			
12	9月5日	校内リハ準備 / 各所打ち合わせ / SNS運用 / 会場関連準備			
13	9月6日	校内リハ準備 / 各所打ち合わせ / SNS運用 / 会場関連準備			
14	9月7日	演出テクリハ① / 打ち合わせ ~ 修正 / SNS運用 / 会場関連準備			
15	9月8日	演出テクリハ② / 打ち合わせ ~ 修正 / SNS運用 / 会場関連準備			
16	9月11日	会場運営計画作成 / 当日の役割分担確認 / 残務作業確認 / SNS運用			
17	9月12日	会場運営計画作成 / 当日の役割分担確認 / 残務作業確認 / SNS運用			
18	9月13日	校内リハ最終チェック / 各所打ち合わせ / SNS運用 / 会場関連準備 / 紙媒体納品			
評価方法	2/3以上の出席で「修得済」評価				
評価	「修得済」評価(点数評価は行わない)				
テキスト					
注意事項	108時間中 37時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				